

ホンダがアラコに「まさか！」の黒星

～ 第28回日本ハンドボールリーグ第9週～

第28回日本ハンドボールリーグ第9週は1月10～12日に愛知などで男子4、女子1試合が行われ、男子では首位のホンダが7位のアラコ九州にまさかの黒星を喫する大波乱があり、女子は広島メイプルレッズが、後半の13連取でオムロンを突き放して単独首位を守った。また、ホンダ熊本 - 大崎電気戦で8得点をあげた大崎・岩本真典がリーグ通算最多得点となる814点の新記録を樹立。この試合ではアテネ・オリンピック予選で日本のエースとして活躍した宮崎大輔(日体大)が大崎電気入りして日本リーグデビュー、6得点を叩き出すなど話題いっぱいのウイークとなった。

昨年12月14日の第8週・大同特殊鋼戦に敗れ、連続勝利・34試合、連続無敗・46試合(45勝1分)でストップ、暮れの全日本総合でも湧永製薬に連覇を阻まれたホンダだったが、1分10敗と今期末勝利のアラコ九州に不覚をとると思えなかった。

この試合、前半6分まではホンダが3-1とリードするが、このあと速攻などで5連取したアラコ九州が逆転に成功。たまたまタイムアウトを要求したホンダはGK吉井が好セーブを連発して20分に7-7と同点に追いつくが、負けじとアラコ・GK谷川もホンダのシュートを次々と阻んで主導権を握り続けた。

アラコ九州が10-9と1点リードで迎えた後半も、両GKの活躍で点差が開かず、20分過ぎに同点に追いついたホンダに対し、アラコ九州が呉相民のシュルなどで再びペースを上げ、残り5分を切った時点で21-18と3点リード。ホンダも齋藤らで必死に追いつけたが、結局2点差でアラコ九州が勝利を握り、大金星に喜びを爆発させた。若手に経験



ケガから復帰したベテラン中山が湧永に好リズムを呼び込んだ

を積ませる狙いもあるが、司令塔のクリチエニコ、肩を痛めていた谷口をメンバーから外して臨んだホンダにとっては、まさに痛恨の黒星。スタートから攻守のリズムが悪く、なかなか得点ペースが上がらぬ展開に焦りがつるばかり。小気味よいプレーでひとり気を吐いていたルーキー柳本がケガで途中退場したのも誤算となった。

ホンダを追走する湧永製薬は一進一退が続いたトヨタ車体戦の後半10分過ぎ、ベテラン中山が2本連続してロングを決めて流れを引き寄せ、その後は山口、小薮、古家らで加点して28-21で快勝。HC東京を28-10と危なげなく退けた大同特殊鋼とともに9勝1分2敗で並んでいる。これで両チームと1位のホンダとの勝点差は僅かに1となり、3チームの争いは、全く予断を許さぬ展開となってきた。

プレーオフ進出に望みをつなぎたい大崎電気は、前半21分過ぎからルーキー宮崎の速攻やシュル、岩本のロングなどで6連取して15-11で折り返すと、後半に入っても辻の速攻などで着実に加点してホンダ熊本に27-20で快勝、残り3分に通算814得点となる記念すべきゴールを地元・熊本で達成した岩本の大記録に花を添えた。

女子の広島メイプルレッズ - オムロン戦は、3点ビハインドで前半を終えたオムロンが、後半に入って西本らの活躍でペースを上げ、5連取を含め10分までに17-15として形勢を逆転。しかし、これで目が覚めた広島メイプルレッズは本来の速い動きを取り戻し、エース呉成玉の巧打に端を発し25分までに13得点を連取する怒涛のゴールラッシュ、女王の底力をまざまざと見せつけた。

2部男子は前週で優勝を決めた北陸電力が大阪ガスに31-18と快勝、2位のトヨタ自動車も豊田合成に順当勝ちした。

次週は男子4試合と、女子は日本女子の世界選手権出場が順延となっていた2試合が組まれている。レギュラーシーズンが残り2試合となった男子は、大崎電気 - ホンダ戦がハイライト。上位3位内の争いは、湧永製薬、大同特殊鋼が勝てばプレーオフ切符獲得が決まる。第1ステージで大崎電気に大勝(26-15)しているホンダの優位も動かないところで、男子の決戦進出3チームが確定する可能性は濃厚と言えるだろう。

第10週の日程

[1 部]

1月16日(金)東京・駒沢屋内球技場(東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分)	18:30~(男)H C 東京×湧永製薬
1月17日(土)埼玉・八潮市立鶴ヶ首根体育館(東武伊勢崎線草加駅徒歩15分)	14:00~(男)大崎電気×ホンダ
愛知・刈谷市体育館(JR東海道本線逢妻駅徒歩10分)	15:00~(男)トヨタ車体×大同特殊鋼
佐賀・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00~(男)アラコ九州×ホンダ熊本
鹿児島・ソニーセミダクタ九州体育館(JR日豊本線国分駅徒歩20分)	14:00~(女)ソニー×HC名古屋
山梨・塩山市民体育館(JR中央本線塩山駅徒歩15分)	15:00~(女)シャトレゼ×オムロン

<p>1月10日(土) 男子1部 愛知・枇杷島スポーツセンター</p> <p>大同特殊鋼 28 (13-4 / 15-6) 10 H C 東京 9勝1分2敗 0勝1分11敗</p> <p><0/1> K 荻田 伊藤 0/1 4/5 松林 泉 1/2 0/0 南川 西村英 1/1 2/2 2 峯村 宇田川 寛 K <1/1> 3/3 市原 布田 0/3 2/2 2 笹西 木村 0/0 7/12 畠中 須藤 2/7 K 日原 宇田川 敏 K 2/3 渡邊 五島 2/9 1/1 0/3 細谷 藤野 3/4 K 高木 飯島 0/8 5/9 山本 飯島 0/1 0/1 0/0 朴性憲 堤 0/0 3/6 金性憲</p> <p>0/1 28/45 2(FPP)13 9/36 1/1 審判(池淵・檜崎) 観客 300人</p>	<p>1月11日(日) 男子1部 熊本・熊本県立総合体育館</p> <p>大崎電気 27 (15-11 / 12-9) 20 ホンダ熊本 8勝0分4敗 5勝0分7敗</p> <p>K 原田 大宮 0/1 0/0 豊田 田中 4/5 0/0 前田 米満 2/3 4/9 中川 榎田 0/0 0/0 佐藤 上田 2/6 0/0 永島 本多 1/2 1/1 7/10 岩作 田 0/8 3/3 0/2 森本 佐伯 4/6 0/1 太田 松岡 K <0/1> <0/1> K 濱口 若松 1/3 1/3 東本 2/2 1/1 0/2 近藤 宮城 0/0 5/7 辻吉 田 K <0/3> 6/10 宮崎 ヴォル 3/5</p> <p>4/4 23/44 5(FPP)5 19/41 1/1 審判(家永・福島) 観客 603人</p>	<p>1月12日(月) 女子1部 京都・山城総合運動公園(太陽ヶ丘)体育館</p> <p>広島メイプルレッズ 29 (14-11 / 15-9) 20 オムロン 9勝0分1敗 5勝0分3敗</p> <p><1/1> K 高森 藤長 0/2 0/0 土屋 安心院 2/5 0/1 木村 大石 0/0 2/3 青戸 西本 1/1 3/6 大前 富田 4/16 1/2 2/5 河本 佐久川 2/6 0/3 岩本 藤間 K 5/6 0/0 坪井 水野 6/7 1/1 6/12 呉成玉 巻 0/0 <0/1> K 浅井 金城 0/0 3/5 杉本 勝田 K <1/8> 1/1 石山 洪延昊 0/0 5/13 金鎮順 劉晋淑 4/9 東 渡 0/3</p> <p>7/8 22/49 11(FPP)15 19/49 1/2 審判(浜田・小笠原) 観客 820人</p>	<p>1月12日(月) 男子1部 京都・山城総合運動公園(太陽ヶ丘)体育館</p> <p>アラコ九州 22 (10-9 / 12-11) 20 ホンダ 1勝1分10敗 10勝0分2敗</p> <p>K 田中利 四方 K 0/0 材木 池辺 1/2 0/0 村上直 羽賀 1/1 5/12 植木 佐々木 3/8 2/3 村上秀 茅場 2/6 1/1 3/10 呉相民 斎藤 5/13 4/9 朴正鎮 加藤 2/5 1/1 1/4 鶴田 横地 0/0 7/13 田中慎 広政 1/2 <0/2> K 谷川 野嶋 0/1 0/0 元川 阿部 2/2 0/0 錦戸 吉井 K 0/0 松野 柳本 1/1 谷 中 0/0</p> <p>0/0 22/51 14(FPP)7 18/41 2/2 審判(楓・渡辺) 観客 863人</p>
<p>1月12日(月) 男子1部 広島・東区スポーツセンター</p> <p>湧永製薬 28 (12-12 / 16-9) 21 トヨタ車体 9勝1分2敗 4勝0分8敗</p> <p>2/4 下川 森 K <2/4> 2/3 4/8 東 田中勝 0/0 1/1 浜本 田中秀 2/3 2/3 福田 宮地 0/1 4/6 中山 角谷 4/7 3/5 小敷 新美 1/1 0/2 加川 野村 2/11 <0/1> K 坪根 竹下 4/6 1/1 1/2 2/5 小沢 北出 3/10 1/1 杉山 清水 0/0 K 松村 長谷川 0/1 3/8 古家 林香川 K <0/1> 1/1 渡辺 香川 4/15 2/3 山口 崎前 0/0</p> <p>3/5 25/47 2(FPP)6 20/55 1/1 審判(高野・久保) 観客 300人</p>	<p>1月10日(土) 男子2部 兵庫・大阪ガス今津総合グランド体育館</p> <p>北陸電力 31 (16-11 / 15-7) 18 大阪ガス 7勝0分0敗 2勝0分5敗</p> <p>K 西田 嶋崎 K <0/4> 1/1 高橋 奥野 0/0 5/9 神井 曾根勝 0/1 2/2 2/6 桜井 三羽 6/13 1/1 5/10 筆吉 川野 0/0 4/5 高山 大庭 2/4 2/2 6/10 杉山 鳥平 2/3 0/1 北村 浜田 4/6 0/0 表 八幡 1/4 K 安藤 藤向 井 0/1 4/7 佐久間 鶴島 2/5 <0/1> K 有江 福田 K</p> <p>4/4 27/49 5(FPP)3 17/37 1/1 審判(奥田・森) 観客 54人</p>	<p>1月11日(日) 男子2部 熊本・熊本県立総合体育館</p> <p>トヨタ自動車 34 (15-10 / 19-10) 20 豊田合成 4勝0分3敗 1勝0分6敗</p> <p><0/1> K 山本 梅村 K <0/1> 9/12 三上 鈴木 0/0 0/0 光田 高間 1/2 3/6 厚沢 面家 1/3 1/1 甲斐田 川島 0/3 3/7 大塚 門野 0/1 3/3 1/1 0/0 金隅 隅田 0/0 8/9 田中 中山 6/9 1/1 0/0 真崎 名倉 K <0/1> <0/2> K 佐藤 藤半 2/8 2/4 吉永 山田 3/4 1/2 澤田 山 4/6</p> <p>2/2 32/47 6(FPP)7 17/36 3/3 審判(金子・児玉) 観客 157人</p>	<p>追加選手・役員登録</p> <p>1部男子 大崎電気</p> <p>21 宮崎 大輔 1981.06.06 174 cm 72 kg 右 大分市立明野北小 明野中 大分国際 情報高 日本体育大 バルセロナ グラノ ジェルス ボソブランコ 日本体育大 1月1日から出場可能 アラコ九州</p> <p>15 石黒 将之 1981.11.17 177 cm 74 kg 右 春日井中部中 春日井南高 中部大 1月15日から出場可能</p> <p>日程変更</p> <p>3月6日 広島・東区スポーツセンター 14:00~メイプルレッズ-シャトレーゼ (変更後) 13:00~メイプルレッズ-シャトレーゼ</p>

チャレンジリーグ(男子)日程

1月末からチャレンジリーグが下記の日程で行われる。2月12~22日までカタールで男子世界選手権アジア予選があり、今期の男子が2回戦制となったことから、若手層のレベルアップを狙いとして同時期に学生チームとの交流戦を企画したもの。来年度以降は女子を含めた形で実施を予定している(九州地区と2部男子の日程は次号で掲載)。

関東地区	大崎電気 H C 東京	2月1日(日)	茨城県・ひたちなか市総合体育館	10:00~ 14:00~	H C 東京 vs 筑波大 大崎電気 vs 順天堂大
	筑波大 順天堂大	2月11日(水)	埼玉県・吉川町総合体育館	10:00~	大崎電気 vs 筑波大
	国土館大	2月22日(日)	東京都・駒沢体育館	16:40~	H C 東京 vs 国土館大
東海地区	大同特殊鋼 トヨタ車体	2月20日(金)	岐阜県・岐阜アリーナ	13:00~ 15:00~	大同特殊鋼 vs 中部大 トヨタ車体 vs 名城大
	中部大 名城大	2月21日(土)	岐阜県・岐阜アリーナ	13:00~ 15:00~	トヨタ車体 vs 中部大 大同特殊鋼 vs 名城大
関西地区	ホンダ 湧永製薬	2月14日(土)	三重県・ホンダアクティブランド体育館	14:00~ 16:00~	ホンダ vs 大阪体育大 湧永製薬 vs 大阪経済大
	大阪体育大 大阪経済大	2月15日(日)	三重県・ホンダアクティブランド体育館	13:00~ 15:00~	湧永製薬 vs 大阪体育大 ホンダ vs 大阪経済大

日本女子代表のクロアチア世界選手権出場にともない、日本リーグ日程が以下の通り変更となっています

(1)	11月30日(日) 15:00 (変更後) 2004年	シャトレーゼxオムロン	(山梨・小瀬スポーツ公園体育館)
	1月17日(土) 15:00	シャトレーゼxオムロン	(山梨・塩山市民体育館)
(2)	12月6日(土) 14:00 (変更後) 2004年	ソニーセミコンダクタ九州xH C名古屋	(鹿児島・国分市総合体育館)
	1月17日(土) 14:00	ソニーセミコンダクタ九州xH C名古屋	(鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州体育館)

男女1部個人賞レース 第9週終了

《男子》 《女子》

得点王

1	吳 相 民 (アラコ九州)	89 点	(12試合)		1	郭 惠 静 (ソニー)	74 点	(8試合)
2	朴 性 立 (大同特殊鋼)	77 点	(12試合)		2	早 船 愛子 (シャトレゼ)	68 点	(8試合)
3	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	63 点	(11試合)		3	吳 成 玉 (メイブルレッズ)	57 点	(7試合)
4	金 性 憲 (大同特殊鋼)	59 点	(11試合)		4	田中 美音子 (ソニー)	52 点	(8試合)
5	小 沢 勝利 (湧永製薬)	58 点	(12試合)		5	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	44 点	(9試合)
6	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	54 点	(10試合)		6	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	41 点	(5試合)
6	野 村 広明 (トヨタ車体)	54 点	(12試合)		6	中 村 尚美 (北国銀行)	41 点	(9試合)
8	中 川 善雄 (大崎電気)	52 点	(12試合)		8	金 城 晶子 (オムロン)	40 点	(8試合)
9	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	50 点	(12試合)		9	稲 吉 希穂 (シャトレゼ)	38 点	(8試合)
10	朴 正 鎮 (アラコ九州)	44 点	(12試合)		9	上 町 史織 (北国銀行)	38 点	(9試合)
10	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	44 点	(12試合)		11	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	35 点	(10試合)
12	松 林 克明 (大同特殊鋼)	43 点	(12試合)		12	富 田 有美 (オムロン)	33 点	(8試合)
12	竹 下 浩雄 (トヨタ車体)	43 点	(12試合)		13	藤 浦 美絵 (シャトレゼ)	28 点	(8試合)
14	東 慶 一 (湧永製薬)	42 点	(12試合)		13	劉 晋 淑 (オムロン)	28 点	(8試合)
15	福 田 大樹 (湧永製薬)	40 点	(12試合)		13	原 田 恵 (シャトレゼ)	28 点	(8試合)
					13	佐 藤 由紀恵 (HC名古屋)	28 点	(9試合)

フィールド得点賞

1	朴 性 立 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)		1	郭 惠 静 (ソニー)	61 点	(8試合)
2	金 性 憲 (大同特殊鋼)	59 点	(11試合)		2	吳 成 玉 (メイブルレッズ)	54 点	(7試合)
3	吳 相 民 (アラコ九州)	56 点	(12試合)		3	田中 美音子 (ソニー)	49 点	(8試合)
4	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	52 点	(11試合)		4	早 船 愛子 (シャトレゼ)	47 点	(8試合)
4	中 川 善雄 (大崎電気)	52 点	(12試合)		5	金 城 晶子 (オムロン)	40 点	(8試合)
6	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	51 点	(10試合)		6	稲 吉 希穂 (シャトレゼ)	38 点	(8試合)
7	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	49 点	(12試合)		7	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	37 点	(5試合)
8	朴 正 鎮 (アラコ九州)	44 点	(12試合)		8	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	35 点	(10試合)
8	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	44 点	(12試合)		9	中 村 尚美 (北国銀行)	31 点	(9試合)
10	松 林 克明 (大同特殊鋼)	43 点	(12試合)		10	藤 浦 美絵 (シャトレゼ)	28 点	(8試合)
					10	劉 晋 淑 (オムロン)	28 点	(8試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	松 林 克明 (大同特殊鋼)	43点/ 61射	0.705		1	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	35点/ 44射	0.795
2	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	49点/ 79射	0.620		2	藤 浦 美絵 (シャトレゼ)	28点/ 39射	0.718
3	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	52点/ 86射	0.605		3	田中 美音子 (ソニー)	49点/ 78射	0.628
4	朴 正 鎮 (アラコ九州)	44点/ 73射	0.603		4	吳 成 玉 (メイブルレッズ)	54点/ 92射	0.587
5	金 性 憲 (大同特殊鋼)	59点/ 103射	0.573		5	郭 惠 静 (ソニー)	61点/ 108射	0.565

7mスロー得点賞

1	吳 相 民 (アラコ九州)	33 点	(12試合)		1	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	22 点	(9試合)
2	小 沢 勝利 (湧永製薬)	25 点	(12試合)		2	早 船 愛子 (シャトレゼ)	21 点	(8試合)
3	森 本 彰宏 (大崎電気)	23 点	(10試合)		3	富 田 有美 (オムロン)	16 点	(8試合)
4	朴 性 立 (大同特殊鋼)	15 点	(12試合)		3	木 村 妙子 (メイブルレッズ)	16 点	(10試合)
4	野 村 広明 (トヨタ車体)	15 点	(12試合)		5	郭 惠 静 (ソニー)	13 点	(8試合)

7mスロー阻止賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	吉 井 文晴 (ホンダ)	8本/ 20射	0.400		1	高 森 妙子 (メイブルレッズ)	7本/ 19射	0.368
2	吉 田 耕平 (ホンダ熊本)	9本/ 25射	0.360		2	浅 井 友可里 (メイブルレッズ)	7本/ 21射	0.333
3	濱 口 靖 (大崎電気)	5本/ 15射	0.333		3	庵 下 雪絵 (HC名古屋)	9本/ 28射	0.321
4	宇 田 川 敏郎 (HC東京)	8本/ 26射	0.308		4	細 谷 若菜 (シャトレゼ)	3本/ 11射	0.273
5	谷 川 一寿 (アラコ九州)	9本/ 32射	0.281		5	田 中 麻美 (北国銀行)	10本/ 40射	0.250

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第9週終了 1月12日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	H C 東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ		23	21 21	26	30 24	26 29	33 20	28 31	12	10	0	2	20	312	228	84
2	湧永製薬	20		28 18	28 28	29 25	26 28	34 23	35	12	9	1	2	19	322	256	66
3	大同特殊鋼	18 22	22 18		25	30 23	25	27 28	26 28	12	9	1	2	19	292	246	46
4	大崎電気	15	24 21	20		25 27	22 25	22 26	29 23	12	8	0	4	16	279	256	23
5	ホンダ熊本	18 20	24 26	22 21	21 20		27	27	29 25	12	5	0	7	10	280	295	-15
6	トヨタ車体	19 23	21 21	23	20 22	24		25 22	29 26	12	4	0	8	8	275	275	0
7	アラコ九州	22 22	24 17	25 23	20 19	26	23 20		27	12	1	1	10	3	268	314	-46
8	H C 東京	13 16	15	14 10	16 11	20 12	15 9	27		12	0	1	11	1	178	336	-158

順位	1部女子	メイブルズ	シャトレセ	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		24 25	26 29	32 29	27 28	39 24	10	9	0	1	18	283	226	57
2	シャトレセ	23 26		34	28	29 23	24 32	8	6	1	1	13	219	169	50
3	オムロン	20 20	19		27 23	22	36 25	8	5	0	3	10	192	196	-4
4	ソニーセミコンダクタ九州	30 25	28	26 21		27 30	29	8	3	1	4	7	216	189	27
5	北国銀行	15 20	19 17	17	18 16		22 21	9	2	0	7	4	165	223	-58
6	H C 名古屋	24 23	18 19	24 19	16	18 19		9	0	0	9	0	180	252	-72

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		30 28	35 19 31	34 41	7	7	0	0	14	218	116	102
2	トヨタ自動車	18 18		17 27	28 27 34	7	4	0	3	8	169	159	10
3	大阪ガス	15 17 18	20 21		32 24	7	2	0	5	4	147	180	-33
4	豊田合成	16 14	26 14 20	24 27		7	1	0	6	2	141	220	-79

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。